

工場別データ

知多工場



所在地 愛知県東海市
 生産品目 特殊鋼鋼材、型鍛造製品、帯鋼製品
 敷地面積 1,117千m²
 操業開始 1962年
 従業員 1,166名



工場長 川西 邦仁

●環境方針

- 環境安全を工場長および全従業員が一致協力して推進します。
- 環境目標を設定し、定期的に見直しを行い、全従業員で環境パフォーマンスを向上させるための環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。
- 環境に関する法規制はもとより、県、市、業界および地域との取り決め事項を順守します。
- 環境負荷低減および環境改善を継続的に推進するため、次の活動に積極的に取り組みます。
 - ①環境汚染の予防
 - ②省エネルギー、温室効果ガス排出量の削減
 - ③省資源(持続可能な資源の利用)、廃棄物削減・再利用・再資源化の促進
 - ④事業活動において影響する生物多様性、生態系の保護の考慮
 - ⑤環境に優しい技術・製品の開発・供給
- 全従業員に、環境に関する教育・訓練を実施し、資質の向上に努めます。

●重点取組事項

- 粉じん、ばいじんの発生、飛散防止
- 排水処理に影響を与える汚水の漏洩防止
- スラグ、ダスト、スラッシュの最終処分量削減
- PCB廃棄物の調査および処分
- エネルギー使用量削減
- ISO14001:2015への移行

大気

項目	設備	規制値	実績値	
			最大	最小
煤じん (g/Nm ³)	電気炉(5基)	0.04	<0.002	
	貫流ボイラー No. 5~No. 10	0.01	<0.002	
	小型圧延加熱炉	0.01	0.003	<0.002
NOx (ppm)	貫流ボイラー No. 5~No. 10	90	26	17
	小型圧延加熱炉	80	60	52.3

水質

項目	規制値	実績値		
		最大	最小	
有害物質 (mg/L)	カドミウム	0.03	<0.003	
	シアン	1	0.1<0.1	
	有機燐	1	0.1<0.1	
	鉛	0.1	<0.02	
	6価クロム	0.5	<0.04	
	砒素	0.1	<0.01	
	総水銀	0.005	<0.0005	
	pH	5.5~8.5	7.9	6.8
一般項目	COD	20	6.1	1.5
	SS	30	27	<1.0

星崎工場



所在地 名古屋市南区
 生産品目 ステンレス鋼、工具鋼、チタン
 敷地面積 330千m²
 操業開始 1937年
 従業員 447名



工場長 石濱 辰哉

当工場は、名古屋市南部の市街地に位置するステンレス鋼・工具鋼の製造拠点であり、チタン、高合金、ターゲット材などの生産も行っていきます。

●環境方針

- 全員参加によるCSR遵守と地域への最大貢献の推進
- コンプライアンス強化による企業の社会的責任の遵守
 - 省エネ、省資源による地球温暖化防止と循環型社会の形成
 - 環境管理レベル向上による環境汚染予防の強化
 - 地域との連携と地域と共に発展する工場づくり

●重点取組事項

- コンプライアンス遵守
環境不適合防止、法令・届出・報告遵守
- 環境リスク低減
工場排水の環境リスク低減
- 管理レベル向上
環境設備の保全管理レベル向上、省エネ推進、CO₂削減活動
- 地域貢献
地域とのコミュニケーション、緑化推進
- 環境ISO14001体制の強化

大気

項目	設備	規制値	実績値	
			最大	最小
煤じん (g/Nm ³)	5号ボイラー	0.05	<0.002	
	大型圧延均熱炉	0.20	<0.002	
	線材圧延加熱炉	0.20	<0.003	
NOx (ppm)	5号ボイラー	60	35	17
	大型圧延均熱炉	130	30	30
	線材圧延加熱炉	130	86	72

水質

項目	規制値	実績値		
		最大	最小	
有害物質 (mg/L)	カドミウム	0.03	<0.003	
	シアン	1	<0.1	
	有機燐	1	<0.1	
	鉛	0.1	<0.02	
	6価クロム	0.5	<0.04	
	砒素	0.1	<0.01	
	総水銀	0.005	<0.0005	
	pH	5.8~8.6	7.4	6.9
一般項目	BOD	25	2.6	<0.5
	SS	30	4	<1

築地テクノセンター



所在地 名古屋市港区
 生産品目 金属粉末
 敷地面積 144千m²
 操業開始 1918年
 従業員 128名



センター長 堀口 保彦

●環境方針

- 環境マネジメントシステムを構築し、関連会社と共に継続的に改善して汚染の予防に努めます。
- 事業活動が環境に与える影響を十分認識し、環境関連法規制、公害防止協定、地域住民との取り決め事項などを遵守して、積極的に地域と調和した企業づくりに努めます。
- 効率的な事業活動を通じて、消費エネルギーの大半を占める電力消費量の低減、廃棄物リサイクルなどの推進、および環境に優しい製品の供給、開発に努めます。
- 活動の推進に当たっては、環境目的および環境目標を設定し、更に定期的な見直しを行って環境の保全に努めます。
- 全従業員に環境に関する教育・訓練を実施し、資質の向上に努めます。

●重点取組事項

- 法律の順守のための標準化推進
- VOC 土壌汚染の浄化推進
- 産業廃棄物の保管場所の4S推進

●土壌汚染について

築地テクノセンターでは2005年3月に土壌汚染を公表し、地下水の揚水による浄化を行っています。今後毎年1度、名古屋市と地域へ状況を報告し、浄化を継続します。

水質

項目	規制値	実績値		
		最大	最小	
有害物質 (mg/L)	カドミウム	0.03	<0.003	
	シアン	1	<0.1	
	鉛	0.1	<0.02	
	6価クロム	0.5	<0.04	
	砒素	0.1	<0.01	
	総水銀	0.005	<0.0005	
	pH	5.8~8.6	7.5	7.0
一般項目	BOD	25	2.5	<0.5
	SS	30	2	<1

渋川工場



所在地 群馬県渋川市
 生産品目 火造品、金型用素材、鍛造用ブルー
 ムなど
 敷地面積 180千m²
 操業開始 1937年
 従業員 456名



工場長 吉永 祐孝

三方を山々に囲まれ、水と緑が豊かな渋川市の中心部に位置し、世界最大規模の特殊溶解設備を有し、ジェットエンジン、発電機タービンなどにも使用されるハイスベックな高級鋼、超合金を生産。

●環境方針

地域環境に対する取り組みを当工場の事業活動における最重要課題の一つと認識すると共に、地域との調和・よりよい共存を目指します。

●重点取組事項

- ◆ 環境リスク低減
排水および排煙処理設備の能力増強を行い、工場内外部の環境影響低減を図っています。
- ◆ CO₂排出量削減
製造工程での歩留を改善し、ムダなエネルギー投入を抑え、CO₂排出量削減を推進しています。
- ◆ 地域交流
当工場は住宅が隣接する市街地にあり、地域環境に格段の配慮を行うと共に、「大同ふれあいフェスティバル」の開催により、地域の方々との交流を大切にしています。

大気

項目	設備	規制値	実績値	
			最大	最小
煤じん (g/Nm ³)	ボイラー	0.10	*	
	調質焼鈍炉	0.20	0.002	<0.002
	鍛造加熱炉	0.25	0.005	<0.002
NOx (ppm)	ボイラー	150	68	67
	調質焼鈍炉	180	42	5
	鍛造加熱炉	150	110	18

※5年に1回(次回2018年11月)

水質

項目	規制値	実績値		
		最大	最小	
有害物質 (mg/L)	カドミウム*	0.03	<0.003	
	シアン	1	<0.1	
	有機燐	1	<0.1	
	鉛	0.1	<0.01	
	6価クロム	0.5	<0.04	
	砒素	0.1	<0.01	
	総水銀	0.005	<0.0005	
一般項目	pH	5.8~8.6	7.6	7.0
	BOD	25	1	<1
	SS	50	4	<2

※2014年11月改正

川崎テクノセンター



所在地 神奈川県川崎市
 生産品目 鍛延品・機能製品
 敷地面積 60千m²
 操業開始 1966年
 従業員 40名



センター長 篠塚 光洋

●環境方針

1. 事業活動を通じて、省資源・廃棄物のリサイクル推進(ゼロエミッションの推進)、省エネルギー活動の推進および地球に優しい技術・製品の供給・開発に努めます。
2. 環境マネジメントシステムを継続的に改善し、グループ会社と共に汚染の予防に努めます。
3. 事業活動が環境に与える影響を十分認識し、環境関連法規制、公害防止協定等を遵守します。
4. 活動の推進に当たっては、環境目的および環境目標を設定し、更に定期的な見直しを行って環境の保全に努めます。
5. 全従業員に環境に関する教育・訓練を実施し、資質の向上に努めます。

●重点取組事項

1. ゼロエミッションの推進
切削屑の鋼種別回収による再資源化や産業廃棄物のリサイクル化を推進しています。
2. 省エネルギーの推進
◆ 地域協同でのユーティリティ効率運用プロジェクトへの参画など、省エネ活動を推進しています。
◆ 省エネ機器(LED照明など)の積極的導入を推進しています。

大気

項目	設備	規制値	実績値	
			最大	最小
煤じん (g/Nm ³)	調質炉*	0.25	-	-
	調質炉*	150	-	-

※2012.01~休止

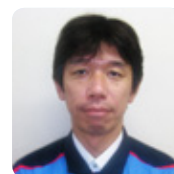
水質

項目	規制値	実績値		
		最大	最小	
有害物質 (mg/L)	カドミウム	0.03	<0.01	
	シアン	1	<0.1	
	有機燐	1	<0.1	
	鉛	0.1	<0.02	
	6価クロム	0.5	<0.05	
	砒素	0.1	<0.01	
	総水銀	0.005	<0.0005	
一般項目	pH	5.8~8.6	7.9	7.3
	COD	60	8.7	<1
	SS	90	6	<5

王子工場



所在地 東京都北区
 生産品目 焼入帯鋼、帯鋸
 敷地面積 8千m²
 操業開始 1955年
 従業員 23名



工場長 内藤 幸宏

当工場は、製材用帯鋸を中心とした刃物および自動車用クラッチなどに使用される高品質・高機能素材を生産しています。

●環境方針

東京都内の工場として、環境保全活動をスパイラルアップさせながら地域・地球環境に優しい工場づくりを進めています。

●重点取組事項

1. 環境汚染の防止
熱処理工程での油焼入れ時に発生するオイルミストおよび臭いを抑制するため、油煙除去装置を設置しました。今後、適用拡大を図ります。
2. 省資源および省エネルギー化
◆ 購入資材(砥石・梱包)の原単位向上および間紙・ダンボールなどのリサイクル資源化を図ります。
◆ 歩留向上により電力原単位の向上および廃棄物の削減を図ります。

大気

特定施設なし

水質

項目	規制値	実績値	
		最大	最小
有害物質 (mg/L)	特定施設なし	-	-
一般項目	鉱物油	5.0	<2.8
	動植物油脂類	5.0	<2.5

工場別データ

中津川テクノセンター



所在地 岐阜県中津川市
 生産品目 磁石、鋳鋼品
 敷地面積 110千m²
 操業開始 1990年
 従業員 957名



センター長 堀口 保彦

●環境方針

1. 工業団地、地域の環境保全に対する活動に積極的に参加します。
2. 構内各社との連絡体制、点検、監視の更なる充実で、環境コンプライアンス0を目指します。

●重点取組事項

1. 構内各社の意思疎通を十分に行い、必要な環境対策を行います。
2. 地域との関係を重視した環境保全に取り組みます。
3. 必要な環境のモニターを整備し、構内外の汚染を防止します。

大気

項目	設備	規制値	実績値	
			最大	最小
煤じん (g/Nm ³)	ボイラー	0.1	0.003	
	焙焼炉	0.1	0.009	
	加熱炉 (熱処理炉)	0.4	0.004	
NOx (ppm)	ボイラー	122	100	66
	焙焼炉	176	65	51
	加熱炉 (熱処理炉)	144	51	44

水質

項目	規制値	実績値		
		最大	最小	
有害物質 (mg/L)	カドミウム	0.03	<0.003	
	シアン	1	<0.1	
	有機燐	1	0.51	0.02
	鉛	0.1	<0.01	
	6価クロム	0.5	<0.04	
	総水銀	0.005	<0.0005	
一般項目	pH	5.8~8.6	7.6	7.1
	COD	30	11	3.1
	SS	40	<1	

君津工場



所在地 千葉県君津市
 生産品目 型鍛造製品
 敷地面積 22千m²
 操業開始 1968年
 従業員 38名



工場長 高橋 知之

当工場は、新日鐵住金株式会社君津製鉄所構内に立地し、高速精密鍛造機により型鍛造製品を生産しています。

●環境方針

私たちの生産活動が地球環境に影響を与えていることを理解し、従業員全員参加のもと、環境保全活動に取り組みます。

●重点取組事項

1. 環境リスクの低減
排水経路への漏油防止として、各設備の発生源対策および監視、管理体制を構築していきます。
2. 省エネ、省資源活動の推進
生産効率向上による投入エネルギーのミニマム化を推進しています。
廃棄物の削減を目指し、分別によるリサイクル化を推進しています。
3. コンプライアンスの強化
法規制内容を正しく理解するため、継続的に従業員教育を行っています。

大気

項目	設備	規制値	実績値	
			最大	最小
煤じん (g/Nm ³)	多目的熱処理炉 (MP炉)	0.05	<0.002	
NOx (ppm)	多目的熱処理炉 (MP炉)	50	18	8

水質

項目	規制値	実績値		
		最大	最小	
一般項目	pH	5~9	7.8	7.0
	BOD	25以下	5	1
	SS	50以下	10	1

君津工場の排水は生活排水と雨水のみで、その他の排水施設がないため有害物質の測定は実施していません。